

Cisco IP Phone 7800 ファームウェア リリース 14.1(1)SR1 リリースノート

First Published: 2022-06-28

Last Modified: 2022-07-15

Cisco IP Phone 7800 ファームウェア リリース 14.1(1)SR1 リリースノート

関連資料

関連情報を取得するには、次の各項を参照してください。

Cisco IP 電話 7800 シリーズのマニュアル

Cisco IP Phone 7800 シリーズの[製品サポートページ](#)で、使用する言語、電話機のモデル、およびコール制御システムに固有のドキュメントを検索してください。

Cisco Unified Communications Managerのマニュアル

[製品のサポートページ](#)で『*Cisco Unified Communications Manager Documentation Guide*』およびお使いの Cisco Unified Communications Manager リリースに特化したその他の文書を参照してください。

新しいハードウェア

7821 の新しい Cisco IP Phone ハードウェアバージョン

Cisco IP Phone 7821 ハードウェアが更新されました。新しいハードウェアバージョンは V25 です。

新しいハードウェアアップデートによって製造された電話機は、ファームウェアリリース 14.1(1)以降を実行する必要があります。電話機ファームウェアでは、電話機をファームウェアリリース 14.1(1)SR1 より前のリリースにダウングレードすることはできません。

この機能はユーザに影響しません。

新機能および変更された機能

本リリースには新機能または機能変更はありません。

インストール

インストール要件

ファームウェアリリースをインストールする前に、Cisco Unified Communications Manager が最新のデバイスパッケージを実行していることを確認する必要があります。クラスタ内の Cisco Unified Communications Manager サーバにデバイスパッケージをインストールした後、すべてのサーバを再起動する必要があります。



(注) このファームウェアリリースをサポートするために必要なデバイスパッケージが Cisco Unified Communications Manager がない場合は、ファームウェアが正常に動作しない可能性があります。

デバイスパッケージの詳細については、Cisco Unified Communications Manager 「[デバイスパッケージの互換性マトリックス](#)」を参照してください。

Cisco Unified Communications Manager にファームウェア リリースをインストールする

クラスタ内のすべての Cisco Unified Communications Manager サーバに最新の Cisco Unified Communications Manager ファームウェアをインストールする必要があります。

Procedure

- Step 1** [IP Phone 7800 シリーズ](#)のソフトウェア ダウンロード ページに移動します。
- Step 2** ご使用の電話機モデルを選択してください。
- Step 3** **Session Initiation Protocol (SIP)** ソフトウェアを選択します。
- Step 4** [最新のリリース (Latest Releases)] フォルダで、[**14.1(1)SR1**] を選択します。
- Step 5** ファームウェアファイルを選択し、[**ダウンロード (Download)**] または [**カートに追加 (Add to cart)**] ボタンをクリックして、プロンプトに従います。
ファームウェアのファイル名は次のとおりです: cmterm-78xx.14-1-1-0107-157.k4.cop.sha512
Note ファームウェアファイルをカートに追加した場合、ファイルをダウンロードする準備ができたなら、カートをクリックし、[**すべてダウンロード (Download All)**] をクリックします。
- Step 6** このファイルに関する追加情報にアクセスするには、[ファイル情報 (File Information)] セクションのファームウェアファイル名の横にある [**+**] をクリックします。
- Step 7** **Readme** リンクをクリックして、ファームウェアのインストール手順を開きます。
- Step 8** **Readme** ファイルの手順に従って、ファームウェアをインストールします。

ファームウェアの Zip ファイルのインストール

インストーラプログラムのロードに Cisco Unified Communications Manager を使用できない場合は、次の .zip ファイルを使用してファームウェアをロードできます：
cmterm-78xx.14-0-1-0001-135_REL.zip。

Procedure

-
- Step 1** [IP Phone 7800 シリーズ](#) のソフトウェア ダウンロード ページに移動します。
- Step 2** ご使用の電話機モデルを選択してください。
- Step 3** **Session Initiation Protocol (SIP)** ソフトウェアを選択します。
- Step 4** [最新のリリース (Latest Releases)] フォルダで、[**14.1(1)SR1**] を選択します。
- Step 5** ファームウェアファイルを選択し、[**ダウンロード (Download)**] または [**カートに追加 (Add to cart)**] ボタンをクリックして、プロンプトに従います。
- ファームウェアのファイル名は次のとおりです: cmterm-78xx.14-1-1-0107-157.zip
- Note** ファームウェアファイルをカートに追加した場合、ファイルをダウンロードする準備ができたなら、カートをクリックし、[**すべてダウンロード (Download All)**] をクリックします。
- Step 6** ファイルを解凍します。
- Step 7** 解凍したファイルを TFTP サーバ上のディレクトリに手動でコピーします。ファームウェアファイルをサーバに手動でコピーする方法については、『*Cisco Unified Communications Operating System Administration Guide*』を参照してください。
-

制限事項と制約事項

ネットワーク輻輳時の電話機の挙動

ネットワーク パフォーマンスの低下の原因となるものは、電話の音声とビデオの品質にも影響を及ぼすため、場合によっては、コールがドロップする可能性があります。ネットワーク パフォーマンスの低下は、次のような原因が考えられます。

- 内部ポートスキャンやセキュリティスキャンなどの管理タスク。
- サービス拒否攻撃など、ネットワーク上で発生した攻撃。

医療環境

この製品は、医療機器ではありません。他の装置または機器からの干渉を受けやすい、ライセンスのない周波数帯域を使用します。

SIP 電話でのオンフック転送の制限

[オンフック転送の有効化] (Cisco Unified Communications Manager) フィールドが有効になっている場合、ユーザは SIP 電話のダイレクトコール転送に関する問題を報告することがあります。ユーザがコールを転送し、すぐにオンフックになってから呼出音信号が聞こえる場合、コールは転送されずにドロップされることがあります。

コールがルーティングされていることを確認できるように、ユーザはリング信号を聞く必要があります。

言語の制限

次のアジアのローケルについては、ローカライズされたキーボード英数字テキスト入力 (KATE) がサポートされていません。

- 中国語 (中国)
- 中国語 (香港)
- 中国語 (台湾)
- 日本語 (日本)
- ハングル語 (韓国)

ユーザには、代わりにデフォルトの英語 (米国) の KATE が提供されます。

たとえば、電話画面には韓国語でテキストが表示されるとしてもキーパッドの **2** キーには、**a b c 2 A B C** と表示されます。

ソフトキーテンプレートとビデオモード

Cisco IP Phone 7800 シリーズの電話機では、ビデオモードのソフトキーテンプレートを設定できません。電話機にソフトキーが表示されている場合は、正しく機能しません。

不具合

不具合の表示

Cisco バグ検索ツールを使用して、不具合を検索できます。

既知の注意事項 (バグ) は、重大度レベルに従ってグレードが付けられており、未解決または解決済みの場合があります。

Before you begin

警告を表示するには、次の項目が必要です。

- インターネット接続
- Web ブラウザ
- Cisco.com のユーザ ID とパスワード

Procedure

- Step 1** 次のいずれかの操作を実行します。
- すべての注意事項について、次の URL を使用してください。 [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1\(1\),14.1\(1\)&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1(1),14.1(1)&sb=anfr&svr=3nH&bt=custV)
 - 未解決のすべての警告には、次の URL を使用します。 [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1\(1\)&sb=af&sts=open&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1(1)&sb=af&sts=open&svr=3nH&bt=custV)
 - 解決済みのすべての警告には、次の URL を使用します。 [https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1\(1\),14.1\(1.*\)&sb=fr&svr=3nH&bt=custV](https://bst.cloudapps.cisco.com/bugsearch/search?kw=&pf=prdNm&pfVal=284883944&rls=14.1(1),14.1(1.*)&sb=fr&svr=3nH&bt=custV)
- Step 2** プロンプトが表示されたら、Cisco.com ユーザ ID とパスワードを使用してログインします。
- Step 3** (Optional) [検索 (Search for)] フィールドにバグ ID 番号を入力し、[Enter] を押します。

未解決の不具合

次のリストには、ファームウェアリリース 14.1(1)SR1 の Cisco IP Phone 7800 シリーズで未解決の重大度 1、2、および 3 のスナップショットが含まれています。

個々の不具合の詳細については、バグ検索ツールにアクセスし、バグ ID 番号を使用して不具合を検索してください。このオンライン情報にアクセスするには、Cisco.com ユーザを登録する必要があります。

バグの状態は頻繁に変わるため、このリストは、このレポートの編集時点で未解決だったバグのスナップショットを反映しています。未解決の不具合に関する最新情報については、[不具合の表示, on page 4](#)で説明されているバグ検索ツールにアクセスしてください。

- CSCvs26183 78xx 電話機の Aux ポートアップグレード 56 x にヘッドセットなしで 22 分かかる
- CSCwa12226 EMCC サービスへのログイン/ログアウト後に DN が残るか、消えることがある

解決済みの不具合

次のリストには、ファームウェアリリース 14.1(1)SR1 の Cisco IP Phone 7800 シリーズで解決される重大度 1、2、および 3 の不具合が含まれています。

個々の不具合の詳細については、バグ検索ツールにアクセスし、バグ ID 番号を使用して不具合を検索してください。このオンライン情報にアクセスするには、Cisco.com ユーザを登録する必要があります。

バグの状態は頻繁に変わるため、このリストは、このレポートの編集時点で未解決だった不具合のスナップショットを反映しています。解決済みの不具合に関する最新情報については、[不具合の表示, on page 4](#)で説明されているバグツールにアクセスしてください。

- CSCwa38238 78xx/88xx モデルのデスクフォンでビデオを Jabber にキャストできない

- CSCwa24397 78xx 電話機は、Speakerphone とハンドセットが無効になっている場合、ソフトキーを表示しません (最近の表示のみ)
- CSCwa44341 ヘッドセットがダウングレード状態でスタックし、EM タッチレスログインがトリガーされない
- CSCwa92403 DHCP サーバの移行時に、電話機が新しい DHCP サーバに再バインドできない
- CSCwb62316 7841 IP フォンが両方のポートの CDP メッセージをスイッチに送信

アプリケーション プログラミング インターフェイス

シスコは、サードパーティ アプリケーション開発者によってシスコを通じてテストおよび認定されたサードパーティ アプリケーションによる電話 API の使用をサポートしています。認定されていないアプリケーションの相互作用に関連する電話の問題は、サードパーティが対処する必要があり、シスコは対処しません。

シスコ認定のサードパーティ アプリケーション/ソリューションのサポートモデルについては、[シスコ ソリューション パートナー プログラム](#)の Web サイトを参照してください。

Cisco Unified Communications Manager 公開キー

ソフトウェア完全性保護を強化するために、Cisco Unified Communications Manager リリース 10.0.1 以上の cop ファイルの署名には公開鍵が使用されます。これらの cop ファイル名には「k3 または k4」が含まれています。10.0.1 より前の Cisco Unified Communications Manager に k3 または k4 cop ファイルをインストールするには、`cisco.com.version3-keys.cop.sgn` の README をお読みになり、その追加の cop ファイルを特定の Cisco Unified Communications Manager のバージョンにインストールする必要があるかどうかを判断してください。これらの鍵が存在していないものの必要である場合は、ソフトウェア パッケージをインストールしようとすると、「The selected file is not valid」というエラーが表示されます。

Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラ

デフォルトでは、Cisco IP Phone は英語（米国）のロケール用に設定されます。それ以外のロケールで Cisco IP Phone を使用するには、そのロケール固有のバージョンの Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラを、クラスタ内の各 Cisco Unified Communications Manager サーバにインストールする必要があります。ロケール インストーラは電話機のユーザ インターフェイス用の最新版の翻訳テキストおよび国別の電話トーンをシステムにインストールし、Cisco IP Phone で使用できるようにします。

特定のリリースに必要なロケール インストーラにアクセスするには、[ソフトウェアダウンロード](#) ページにアクセスし、お使いの電話機モデルに移動して、Unified Communications Manager エンドポイント ロケール インストーラのリンクを選択します。

詳細については、特定の Cisco Unified Communications Manager リリースのマニュアルを参照してください。



- (注) 最新のロケールインストーラがすぐに利用できるとは限らないため、Webサイトの更新を継続的に確認してください。

Cisco Unified Communications Manager で Cisco IP 電話ドキュメンテーション更新

Cisco Unified Communications Manager セルフケアポータル(リリース 10.0 以降)およびユーザ オプション Web ページ(リリース 9.1 以降)は、PDF 形式の IP 電話のユーザガイドへのリンクを提供します。これらのユーザガイドは Cisco Unified Communications Manager に保存され、Cisco Unified Communications Manager リリースがお客様に対して最初に利用可能になった時点で最新の状態になります。

Cisco Unified Communications Manager リリース後、ユーザガイドの後続の更新は、Cisco Web サイトにのみ表示されます。電話ファームウェアのリリース ノートには、該当するドキュメントの URL が含まれています。Web ページで、更新されたドキュメントのドキュメントリンクの横には「更新済」と表示されます。



- (注) Cisco Unified Communications Manager デバイスパッケージおよびユニファイド コミュニケーション マネージャ エンドポイント ロケール インストーラは、Cisco Unified Communications Manager の英語のユーザガイドを更新しません。

ユーザは、Cisco の Web サイトで更新されたユーザガイドを確認し、PDF ファイルをダウンロードする必要があります。ユーザは、会社の web サイトでユーザがファイルを使用できるようにすることもできます。



- ヒント 会社に導入されている電話機モデルの web ページをブックマークして、それらの Url をユーザに送信することもできます。

Cisco IP 電話ファームウェアのサポート ポリシー

電話のサポートポリシーについては、[Cisco IP Phone ファームウェア サポート ポリシー](#)を参照してください。

THE SPECIFICATIONS AND INFORMATION REGARDING THE PRODUCTS IN THIS MANUAL ARE SUBJECT TO CHANGE WITHOUT NOTICE. ALL STATEMENTS, INFORMATION, AND RECOMMENDATIONS IN THIS MANUAL ARE BELIEVED TO BE ACCURATE BUT ARE PRESENTED WITHOUT WARRANTY OF ANY KIND, EXPRESS OR IMPLIED. USERS MUST TAKE FULL RESPONSIBILITY FOR THEIR APPLICATION OF ANY PRODUCTS.

THE SOFTWARE LICENSE AND LIMITED WARRANTY FOR THE ACCOMPANYING PRODUCT ARE SET FORTH IN THE INFORMATION PACKET THAT SHIPPED WITH THE PRODUCT AND ARE INCORPORATED HEREIN BY THIS REFERENCE. IF YOU ARE UNABLE TO LOCATE THE SOFTWARE LICENSE OR LIMITED WARRANTY, CONTACT YOUR CISCO REPRESENTATIVE FOR A COPY.

The Cisco implementation of TCP header compression is an adaptation of a program developed by the University of California, Berkeley (UCB) as part of UCB's public domain version of the UNIX operating system. All rights reserved. Copyright © 1981, Regents of the University of California.

NOTWITHSTANDING ANY OTHER WARRANTY HEREIN, ALL DOCUMENT FILES AND SOFTWARE OF THESE SUPPLIERS ARE PROVIDED "AS IS" WITH ALL FAULTS. CISCO AND THE ABOVE-NAMED SUPPLIERS DISCLAIM ALL WARRANTIES, EXPRESSED OR IMPLIED, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, THOSE OF MERCHANTABILITY, FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE AND NONINFRINGEMENT OR ARISING FROM A COURSE OF DEALING, USAGE, OR TRADE PRACTICE.

IN NO EVENT SHALL CISCO OR ITS SUPPLIERS BE LIABLE FOR ANY INDIRECT, SPECIAL, CONSEQUENTIAL, OR INCIDENTAL DAMAGES, INCLUDING, WITHOUT LIMITATION, LOST PROFITS OR LOSS OR DAMAGE TO DATA ARISING OUT OF THE USE OR INABILITY TO USE THIS MANUAL, EVEN IF CISCO OR ITS SUPPLIERS HAVE BEEN ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGES.

Any Internet Protocol (IP) addresses and phone numbers used in this document are not intended to be actual addresses and phone numbers. Any examples, command display output, network topology diagrams, and other figures included in the document are shown for illustrative purposes only. Any use of actual IP addresses or phone numbers in illustrative content is unintentional and coincidental.

All printed copies and duplicate soft copies of this document are considered uncontrolled. See the current online version for the latest version.

Cisco has more than 200 offices worldwide. Addresses and phone numbers are listed on the Cisco website at www.cisco.com/go/offices.

The documentation set for this product strives to use bias-free language. For purposes of this documentation set, bias-free is defined as language that does not imply discrimination based on age, disability, gender, racial identity, ethnic identity, sexual orientation, socioeconomic status, and intersectionality. Exceptions may be present in the documentation due to language that is hardcoded in the user interfaces of the product software, language used based on standards documentation, or language that is used by a referenced third-party product.

Cisco and the Cisco logo are trademarks or registered trademarks of Cisco and/or its affiliates in the U.S. and other countries. To view a list of Cisco trademarks, go to this URL: <https://www.cisco.com/c/en/us/about/legal/trademarks.html>. Third-party trademarks mentioned are the property of their respective owners. The use of the word partner does not imply a partnership relationship between Cisco and any other company. (1721R)

© 2022 Cisco Systems, Inc. All rights reserved.

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。

リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。

あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。